

科目名	オブジェクト指向言語Ⅱ		英文表記	Object Oriented Programming Language II		平成23年度3月
科目コード	5315					
教員名：具志堅 翔 技術職員名：						作成
対象学科／専攻コース	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間
メディア情報工学科	5年	選	学修	2単位	講義	前期
目標及び評価方法	目標項目		評価方法及びその割合			
	オブジェクト指向を使用してプログラムを設計することが出来る		定期試験 70%、演習やレポートなどの課題及び PBL における発表や貢献度等 30%の割合で総合的に評価する。60 点以上を合格とする。			
	Servletプログラミングを習得する					
	Webアプリケーションの構築方法を理解する					
高専目標	1 ◎	2 ○	3 ○	4 ○	JABEEプログラム名称 メディア情報工学	JABEEプログラム教育目標 A-3
授業概要、方針、履修上の注意	<p>本授業では、UMLを使用したオブジェクト指向設計および、Servlet/JSPを利用したWebアプリケーションの構築を学びます。</p> <p>演習では講義内容に応じたプログラミング課題に取り組みます。</p>					
教科書・教材	自作教材					
授 業 計 画						
回数	授 業 項 目	時間	授 業 内 容			予 習 項 目
1	UML入門	2	システム開発の流れと UML の概要について学ぶ			オブジェクト指向
2	クラス図／シーケンス図	2	クラスの抽出、処理の流れについて学ぶ			クラス図
3	デザインパターン	2	GoF のデザインパターンの一部について学ぶ			Singleton
4	はじめてのサーブレット	2	開発環境の整備とサーブレットを動かします			Servlet
5	日本語の表示	2	Webアプリケーションに必要な設定を説明します			web.xml (配備記述子)
6	はじめてのJSP	2	JSPを動かします			jsp
7	入力パラメータの取得(1)	2	GETの送受信を説明します (後半は中間試験)			GETメソッド
8	入力パラメータの取得(2)	2	POSTの送受信を説明します			POSTメソッド
9	画面遷移	2	サーブレットとJSPを連携させます			ディスパッチ
10	オブジェクトのスコープ	2	サーブレット間でのデータの受け渡しを説明します			リクエストスコープ
11	セッション(1)	2	Webアプリケーションを作成する上で欠かせないセッションについて説明します。			セッションスコープ
12	セッション(2)	2				アプリケーションスコープ
13	PBL(1)	2	WebアプリケーションでECサイトを構築します。(ショッピングカート、ログイン、etc)			-
14	PBL(2)	2				-
15	PBL(3)	2				-
	前学期期末試験	[1]				
学習時間合計		30	実時間			25
学修単位における自学自習時間の保証 (レポート頻度など) 12回目の講義後にレポート(PBL)を課す。						

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(50分=1、100分=2)